

県民の暮らしこう変わる

子育て支援

項 目	内 容	現 状	こう変わる
福 祉 医 療	子供の医療費の無料化	中学校卒業までの完全無料化を	通年実施
児 童 扶 養 手 当	児童扶養手当の支給範囲を拡大	父と生計を同じくしていない母子世帯等に支給	父子世帯にも支給(H22.8月～)
ぐんまちょい得キッズパスポート(ぐーちょきパスポート)	ぐーちょきパスポートが利用可能な店舗、近隣県との利用連携を拡大	利用可能店舗 県内2,751店舗 ぐーちょきパスポートが利用可能な近隣県 栃木県、茨城県、福島県	利用可能店舗 H22年度末までに3,500店舗(目標) 引き続き、近県との連携を推進
学 童 保 育	放課後児童クラブ(学童保育)に補助)	304か所	348か所 ・中核市(前橋市)分を除く
	放課後子ども教室に補助	49か所	51か所 ・中核市(前橋市)分を除く

教育

項 目	内 容	現 状	こう変わる
高校授業料実質無償化	高校の授業料を実質的に無償化	授業料を徴収(県立高校全日制 118,800円等)	公立高校は無償化、私立高校は世帯の収入に応じて支援
わかばプラン	中学校1年生の学習指導・生活指導を充実	第1学年が4学級以上の中学校に非常勤講師を配置(77校128人)	新たに第1学年が3学級で33人以上の多人数学級を有する学校にも非常勤講師を配置(95校146人)
いじめ・不登校対策	スクールカウンセラー配置	全中学校170校に配置し小学校21校にも対応、高校18校に配置	全中学校170校に配置し小学校50校に対応、高校20校に拡充配置、新たにスーパーバイザーを5地域に配置
伊香保リンク屋内第1リンク改修	伊香保リンク屋内第1リンクの大規模改修工事を実施	H24年1月開催予定のインターハイスケート競技等の開催に向け、耐震補強・リンク冷却設備更新等を実施	

医療・福祉の充実

項 目	内 容	現 状	こう変わる
が ん 治 療	がん治療に有効な重粒子線治療を開始するとともに、治療が受けやすい体制を整備	重粒子線治療の治験を開始	重粒子線の利用を受けるために借り入れを行った県民に対し、利子補給を実施
医療施設・障害者施設耐震化	災害拠点病院や、障害者施設等の社会福祉施設の耐震化を推進	総合太田病院など5病院及び障害者施設1施設の耐震化整備を促進	
第一種感染症指定医療機関整備	エボラ出血熱等一類感染症が発生した場合の診療体制を整備	県内で一類感染症(エボラ出血熱等)が発生した場合、他都県へ搬送	県内での診療が可能に
高齢者施設整備	特別養護老人ホーム整備	7,917床	8,177床 他に中核市(前橋市)による整備予定90床あり。
インターフェロン治療費助成	インターフェロンの治療費の負担額を軽減	・治療を受けた場合の自己負担上限額を軽減(所得に応じて1万円、3万円、5万円の負担を1万円、2万円の2つの区分に軽減) ・B型肝炎の核酸アナログ製剤を助成対象に追加	
障害者のうち低所得者利用料無料化	低所得の障害者の利用者負担を軽減	所得に関わらず一定額を負担(通所の場合最大1,500円、入所等の場合最大24,600円等)	低所得者の利用料を無料化

環境

項 目	内 容	現 状	こ う 変 わ る
住宅用太陽光発電設備等導入推進	住宅用太陽光発電設備の設置に係る経費の一部を補助	3,200戸分を補助	4,000戸分を補助
尾瀬国立公園	尾瀬環境学習を推進	尾瀬を訪れたことのない子供たちが多数	群馬の子供たちが尾瀬体験・環境学習を行う

安心・安全

項 目	内 容	現 状	こ う 変 わ る
消費生活相談	消費生活センターの設置を促進し、消費生活相談体制を整備	県・12市合わせて14か所の消費生活センター	県・12市合わせて19か所の消費生活センター(新たに5か所設置予定)
介護施設・障害者施設スプリンクラー整備	介護施設等のスプリンクラー整備を行い、利用者の安全・安心を確保	[介護施設] 特養1施設、老健3施設、有料老人ホーム15施設、単独ショートステイ8施設、小規模多機能13施設 [障害者施設]34施設	
県立学校の耐震化	地域防災拠点となっている県立学校等の耐震化を推進	・松井田高校特別教室棟等2棟の耐震補強工事を実施 ・H21年度2月補正で前橋高校管理教室棟等6棟の耐震補強工事を前倒しで実施	
警察官の増員	警察官を16人増員し、科学捜査力の充実を図るため、警察署鑑識体制を強化	警察官の定員 3,341人	警察官の定員 3,357人
交通安全施設整備	交通安全を推進するため信号機を増設	3,779基	3,839基

道路工事など

内 容	場 所 等
東毛広域幹線道路	・現在、計画している58.6kmのうち、43.5kmが開通済。 ・施行箇所を進捗を図り、H27年度までの全線開通を目指す。 ・混雑箇所の6車線化、4車線化を推進
緊急通学路整備	・通学路に指定している県管理道路は665kmで、そのうち歩道が整備されているのは69%。 ・歩道新設工事を45か所で実施。 ・新たに通学路に歩道が3.6kmできる。
交差点集中プラン	・交差点・交差点付近の事故発生率が全体の54%を占める。 ・交差点改良工事を15か所で実施。 うち3か所で工事が完了し、交通事故の減少、渋滞の解消が期待される。 ・藤岡市下栗須交差点、太田市只上西交差点、桐生市相生町二丁目

その他

項 目	内 容	現 状	こ う 変 わ る
地上デジタル放送	群馬テレビのデジタル中継局整備費に対して補助	群馬テレビのアナログ放送受信地域で、デジタル放送が受信できない地域がある。	群馬テレビのデジタル放送が受信可能に。
	山間部などのテレビ共同受信施設のデジタル化改修費及び新設費に対して補助	山間部などでテレビ共同受信施設を改修・新設しないと、デジタル放送が受信できない地域がある。	既存のアナログ設備の改修または新設によりデジタル放送が受信可能に。
携帯電話	条件不利地域における通話エリアの拡大	過疎地等の条件不利地域で、携帯電話が通じない地域がある。	桐生市(黒保根地区)及び上野村の一部地域で通話エリアが拡大。
地域獣医療支援	将来県内で診療することを条件に、獣医科大学の修学資金を貸与(制度を創設)	産業動物(家畜)を診療する獣医師が不足しています。	獣医師の確保を進めます。

